

# 議 事 録

平成28年4月22日  
全塾協議会事務局

全塾協議会規則第22条第1項に基づき、平成28年3月22日に開催された全塾協議会の議事録を公開する。

以下、議事の概要に続く。全2P			
2016/3/22 全協	議事概要記録		1/2頁
名称	平成28年3月期全塾協議会		
場所	三田キャンパス 院校舎 313教室	日時	平成28年3月22日 18:11～19:20
出席者	<p>事務局長,事務局次長</p> <p>文化団体連盟、体育会本部、全国慶應学生会連盟、四谷自治会、福利厚生機関、芝学友会、全塾ゼミナール委員会</p> <p>全塾協議会事務局 9名</p> <p>議案提出者 9名</p>		
出席者詳細	<p>事務局長 高井康佑 事務局次長 大西敬也 体育会本部:体育会本部 財務 徳安洸支 文化団体連盟:文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 宮本 全国慶應学生会連盟:全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 大庭集平 四谷自治会:四谷自治会 会長 友岡領 福利厚生機関:福利厚生機関本部 代表 縄茂恩 芝学友会:芝学友会 会長 新貝敢 全塾ゼミナール委員会:全塾ゼミナール委員 委員長 名古屋真央</p> <p>事務局:総務部長 勝又颯太、財務部長 北尾成美 他7名</p> <p>議案提出者:福利厚生機関本部、四谷自治会、オリエンテーション実行委員会、国際関係会、共済部、全塾協議会事務局、商学部ゼミナール委員会、應援指導部、芝学友会</p>		
次第		担当・議案提出者	
	1,開会宣言	事務局長 高井康佑	
	2,事務局長挨拶		
	3,定足数確認		
	4,配布資料の確認	総務部長 勝又颯太	
	5,前回議事録の確認		
	6,議長の指名		
	7,議事録作成人の指名	芝学友会 会長 新貝敢	
	8,報告事項		
	事務局報告		
	①事務局長報告	事務局長 高井康佑	
	②総務部報告	総務部長 勝又颯太	
	③財務部報告	財務部長 北尾成美	
	④広報部報告	広報部長 丹羽直也	
	⑤企画部報告	企画部長 白岩萌子	
	その他報告		
	9,協議事項		
	①福利厚生機関本部の交代承認申請	福利厚生機関本部 代表 縄茂恩	
	②四谷自治会の交代承認申請	四谷自治会 会長 枝元美緒	
	③オリエンテーション実行委員会の独自財源特別支出承認申請	オリエンテーション実行委員会 ステージ担当 湯川うらら	
④国際関係会の独自財源特別支出承認申請	国際関係会 財務 大森瑞穂		
⑤共済部の独自財源特別支出承認申請	共済部 財務 中野佑哉		
⑥全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請	全塾協議会事務局 事務局長 高井康佑		
⑦商学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請	商学部ゼミナール委員会 財務 吉澤杏樹		
⑧應援指導部の独自財源特別支出承認申請	應援指導部 会計 井上覚太		
⑨芝学友会の交代承認申請	芝学友会 会長 新貝敢		

2016/3/22 全協	議事概要記録		2/2頁
	10,連絡事項		
	①次回全塾協議会の日程	総務部長 勝又颯太	
	11,閉会宣言	事務局次長 大西敬也	
	内容	番号	
	①福利厚生機関本部の交代承認申請	可決	14号
	②四谷自治会の交代承認申請	可決	15号
	③オリエンテーション実行委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	16号
	④国際関係会の独自財源特別支出承認申請	可決	17号
	⑤共済部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正案)	18号
	⑥全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請	可決	19号
	⑦商学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	20号
	⑧應援指導部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正案)	21号
	⑨芝学友会の交代承認申請	可決	22号

平成27年3月9日 議事録作成

議事録作成人 全塾協議会事務局 総務部 山下 真里奈 印

この議事録が正確であることを証する。

全塾協議会事務局長 高井 康佑 印

全塾協議会事務局次長 大西 敬也 印

全塾協議会 議長 新貝敢 印

以下、議事の詳細に続く。全2P

2016/3/22 全協	議事詳細記録	1/2頁
次第	内容(詳細)	
1,開会宣言	事務局次長 大西敬也が開会を宣し、事務局長 高井康佑の挨拶の後、総務部長 勝又颯太より定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。	
2,事務局長挨拶		
3,定足数確認		
4,配布資料確認	総務部長 勝又颯太が、既に配布された資料の確認を行なった。	
5,前回議事録の確認		
6,議長の指名	総務部長 勝又颯太は、全塾協議会規則第17条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って、芝学友会 会長 新貝敢が議長に選任された。	
7,議事録作成人の指名	議長は、議事録作成人として事務局総務部を指名し、上部団体の賛成を得た。	
8,報告事項	<p>(1) 事務局からの業務報告</p> <p>① 事務局長報告 六迎会について紹介をした。将来的には全協公認の謝恩会実行委員会として、園遊会実行委員会の代替となる学生団体の設立を考えている。また、高井事務局長は六迎会との協力も検討している。</p> <p>② 総務部報告 特別支出許可番号通知が滞っていることを謝罪し、3月中に1,2月分の通知書を送りたい旨を報告すると共に、紙ベースで保管している資料を現在整理中である旨を報告した。</p> <p>③ 財務部報告 平成28年3月22日全協定例会前に帳簿講習会を実施したことを報告した。</p> <p>④ 広報部報告 全塾協議会報2月号を発行したことを報告した。今後全塾メーリスを利用し各団体のイベントを全協内で告知する旨を予告した。加えて、現在は新入生の受け入れに向けて準備中である旨を報告した。</p> <p>⑤ 企画部報告 オリ実、共済部に対してヒアリングを実施し、4月からも引き続き各団体へのヒアリングを実施する予定である旨を報告した。</p>	
9,協議事項	<p>(1) 福利厚生機関本部の交代承認申請 福利厚生機関本部より交代承認申請が上程され、新常任委員長に廣谷正氏が就任した。事務局次長より「応援指導部以外の団体からの立候補はなかったか。」との質問に対して、担当者は「なかった。」と答えた。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(2) 四谷自治会の交代承認申請 四谷自治会より交代承認申請が上程され、新会長に友岡領氏、新財務に外川貴望氏が就任した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(3) オリエンテーション実行委員会の独自財源特別支出承認申請 オリエンテーション実行委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、オリエンテーションステージにおけるスタッフの昼食代として申請額は31,200円である。事務局長はオリエン期のステージ費用に関して、「これまで放送研究会がステージ費を管理しており、ステージ費の支払いにオリエンテーション実行委員会が一切関係していない状態であったが、このままでは領収書の内訳も不明瞭になってしまう恐れがあるため、今年度はオリエンテーション実行委員会に参加している放送研究会部員がオリエンテーション実行委員会の一員として、ステージ費用専用の口座を分けて用意した。」と説明した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(4) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 国際関係会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①募集要項印刷代として申請額は11,000円、②HP更新代として申請額は6,000円、③ホストファミリー募集のピラ代として申請額は15,000円である。①に関して、担当者は、4月の新歓期に向けて募集要項を用意するための支出であると説明した。②に関して、芝学友会より「更新は1年分か。」との質問がされ、担当者は「そうである。」と説明した。事務局次長より「毎年申請していたか。」との質問がされ、担当者は「利用する企業を変えたため毎年ではない。」と説明し、事務局長は担当者にホームページに全塾協議会のリンクを貼ることを要請した。③に関して、事務局次長より「ピラ代が増額した理由は何か。」との質問がされ、担当者は「これまでホストファミリーをとっていないなかったプログラムにおいても、ホストファミリーをとることにしたためである。」と説明した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p>	

2016/3/22 全協	
9,協議事項	<p>(5) 共済部の独自財源特別支出承認申請 共済部より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、平成28年度4月分の事務員報酬代として申請額は53,400円である。事務局次長より、「独自財源承認申請書には、平成27年度7月分とあるが事後申請か。」との質問がされ、担当者は「年度、月は訂正し忘れてあり、正しくは平成28年度4月分であり金額については正しい。」と説明した。 全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(6)全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請 全塾協議会事務局より、交付金特別支出承認申請が上程された。その内容は、交付金より、①芝共楽祭実行委員会のオリエンテーション参加代として申請額は4,000円、②SFCのオリエンテーション参加代として申請額は3,500円、③広告出稿代として申請額は15,000円である。担当者は、①に関して、ステージ費1,000円というのはウェルカムパーティーに出演するためにかかる費用であり、③に関して、塾新の新入生向け特別号に掲載するための費用であり、広告という名だが記事連動広告という形式をとり全協に関する批判的な内容も含め書いてもらうものであると説明した。②に関して、芝学友会より「なぜSFCの新歓に参加することにしたのか」との質問がされ、担当者は「SFCの福利厚生団体の全塾協議会への加盟とSFCの学生団体からの議員の選出を考えているためである。」と説明した。①に関して、事務局長より「ウェルカムパーティーとは何か。」との質問がされ、芝共楽祭実行委員会は「薬学部の新入生向けのものであり薬学部の部活紹介を中心としている。」と説明した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(7) 商学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 商学部ゼミナール委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①交通費代として申請額は21,000円、②三田祭講演会における講演者様への謝礼金代として申請額は162,000円である。②に関して、事務局長より「講演者は一人か。」との質問がされ、担当者は「そうである。」と説明し、芝学友会より「来年度の講演会のための支出、今年度の講演会のための支出か。」との質問がされ、担当者は「今年度の講演会のための支出である。」と説明した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(8) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 應援指導部より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①4月から6月の応援活動にて使用する予備水分代として申請額は6,000円、②オリエンテーション期間中(4/4)の新歓お食事代として申請額は46,200円、③オリエンテーション期間中(4/5)の新歓お食事代として申請額は84,000円、④オリエンテーション期間後(4/12)の新歓お食事代として申請額は81,000円、⑤オリエンテーション期間後(4/12)の新歓お食事代として申請額は48,600円、⑥新歓ブースに設置する新入生用飲料代として申請額は5,700円、⑦譜面コピー用コピーカード代(1/8)として申請額は3,000円、⑧譜面コピー用コピーカード代(1/27)として申請額は3,000円である。⑦と⑧に関して、担当者は、コピーカード代は事後申請であると説明した。①～⑥に関して、事務局長より「今回申請している新歓費は吹奏楽団のみの新歓であるか。」との質問がされ、担当者は「そうである。その他にもリーダー、チア、3つ合同のものが別にある。」と説明し、そのことに対して事務局長は「合同新歓の申請も本来今回出すものであるもので、早めに出すように。」と注意を促した。①に関して、体育会本部より「ペットボトル1本300円は高くないか。」との質問がされ、担当者は「水ではなくスポーツドリンクのため、1本300円かかる。」と説明した。③に関して、体育会本部より「4/5笑の値段に矛盾があるのではないか。」との質問がされ、担当者は「正しくは81,000円であり、修正する。」と説明した。 全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p> <p>(9) 芝学友会の交代承認申請 芝学友会より交代承認申請が上程され、新代表に中込愛氏、新副会長に村田駿介氏、新財務に佐藤稜氏が就任した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 高井康佑は本決議を承認した。</p>
10,連絡事項	(1)次回全塾協議会の日程 事務局次長 高井康佑は、全塾協議会規則第4条に基づき次回全塾協議会日程について諮ったところ、満場一致を以って、次回全塾協議会を平成28年4月26日に開催することを決定した。
11,閉会宣言	事務局次長 大西敬也が閉会を宣し、19:20に閉会した。